



リリクル通信

ごみについて考えよう！和歌山市のごみ情報紙

vol.18 平成 29 年 2 月
和歌山市 環境部

リリクルからのお願い！
ごみの分け方・出し方のルールを守ってください

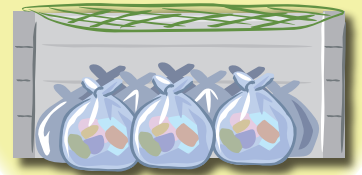


収集日の
朝8時までに
出してね

袋の口は
必ず結んでね



ごみ集積場所の
美化に努めよう



パッカー車に
近づかないで！



作業中

危険！

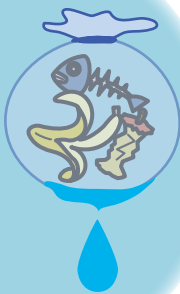
危険！

ペットボトルの
キャップは
必ず外してね

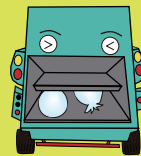


ご協力いただき、
ありがとうございます。

生ごみを
減らそう
水きりを
十分に
行ってね



後出しなどの
ルール違反のごみは
収集できません



事業系ごみは
家庭用の集積場所に
出すことはできません



小型家電等回収スケジュール



【平成29年月別収集予定】 日時や場所など詳しくは、地域の回覧板や [リリクルネット](#) などでご確認ください。

2月：砂山・四箇郷・松江・楠見・安原

3月：雄湊・吹上・宮北・宮前・西脇・直川・和歌浦

4月：広瀬・今福・高松・芦原・貴志・有功・雑賀崎・田野

5月：本町・城北・三田・木本・紀伊・名草

6月：西和佐・岡崎・新南・加太・湊・西山東・東山東・宮・大新

7月：山口・和佐・中之島・小倉・川永・雑賀・野崎

小型家電は自己搬入もできます



青岸清掃センター：月～土曜日（祝日含む）12時～15時
収集センター：月～金曜日（祝日含む）9時～15時（要事前連絡）
北事務所：073-471-1503 西事務所：073-453-0253

ストップ!
地球温暖化!

クールチョイスで快適生活

COOL
CHOICE

ムッチー



クールチョイスって何?



エコびよん

賢い選択という意味だよ



博士

日本はここ 100 年で平均気温が
1℃も上がりました。

気温が上がると異常気象が増えたり
農産物がうまく育たなくなってしまいます。

この温暖化の原因は温室効果ガス
(二酸化炭素 =CO₂) です。



博士

良いことも悪いことも

小さなことの積み重ねです。

みんなで少しずつ環境にやさしい
モノ・コトを選択していくことで
私たちの暮らしも良くなります。

ムッチー



素敵だね



環境教育出前講座



幼稚園・保育園(所)での様子



小学校での様子



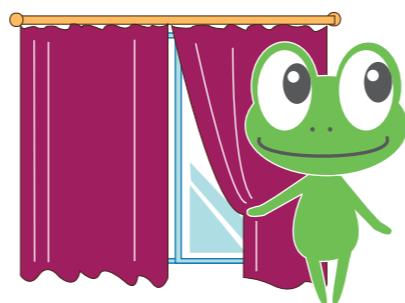
いつもお礼の手紙を
送ってくれてありがとう



和歌山市では、保育園(所)・幼稚園、小学校へ子ども達が環境を考えるきっかけとして出前講座を行っています。
将来を担う子どもたちに「美しい海・山・川の城下町わかやま」を繋いでいきましょう!

ウォームビズで快適あったか生活

暖房時の室内温度は 20℃をめやすに



厚手のカーテンなどで
暖気を逃がしにくくしよう

みんなでひとつの部屋に
集まって温まろう

特に冷えやすい首まわりや
足元を温めよう



機能性下着など
動きやすく温かい服装を



エコドライブで快適さわやか生活

ふんわりアクセル
約 5 秒で 20km/h に



燃費が良くなると
ガソリン代も減るね!



減速時には早めに
アクセルを離そう

車間距離にゆとりをもって加速・減速の少ない運転を



3Rで快適生活

使いきり・食べきり・水きりでスッキリ!

必要なものだけを購入する、物を大事にする (リデュース)
必要とする人に譲る、壊れても直して使う (リユース)
資源となるものはきちんと分別する (リサイクル)



エコ見える化!

- エコワット
…環境政策課(本庁舎6階)の窓口にて貸出できます
- 環境家計簿
…市のホームページからダウンロードできます

和歌山市一般廃棄物処理基本計画の見直しを行いました！

和歌山市では、平成23年11月に一般廃棄物処理基本計画を策定し、ごみ処理における基本理念「つれもて分別ごみ減量～美しい海・山・川の城下町わかやま～」の下、市民・事業者・行政の三者がつれもて、ごみ減量と資源分別に取り組んできました。

しかし、1人1日当たりのごみ排出量（資源を除く）を10年間で約30%削減する数値目標の達成が非常に厳しい状況であり、ごみ減量と資源分別のより一層の推進が必要となっています。

このような状況を踏まえ、策定から5年を迎えたごみ処理基本計画の進捗を確認し、数値目標の達成に向けた計画の改定を行いました。

【目標の進捗】

目標：「1人1日当たりのごみ排出量（資源を除く）を10年間で約30%削減」（平成22年度比）

目標達成に向け市民・事業者・行政の三者が協働、連携し、ごみ減量、資源分別に取り組む必要があります。

【家庭ごみ重点施策】

重点施策1

生ごみ削減の推進

・「使いきり」「食べきり」「水きり」をする3きり運動を実施し、生ごみそのものを減らすことを推進します。

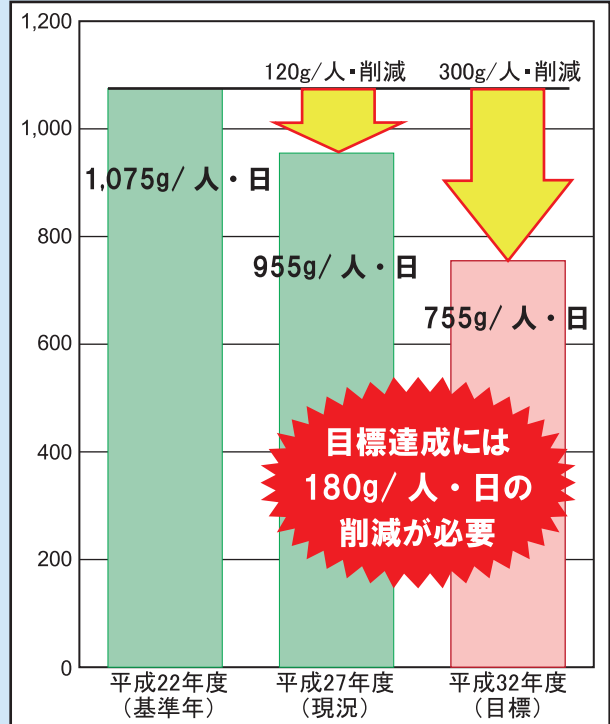
重点施策2 資源回収の拡充

・蛍光管やボタン電池等の分別回収を実施します。
・ストックヤードを整備し、市民が資源を排出しやすい体制を構築します。

重点施策3

店頭拠点回収の拡充

・市民への周知を継続し、回収資源の種類や実施店舗の拡充を図ります。



資源集団回収団体募集！

資源集団回収奨励金制度って??

地域のみなさんが、資源（かん、びん、ペットボトル、紙、布）を持ち寄り、市の登録業者に有価物として引き渡す活動を集団回収といいます。そして、集団回収量に応じた奨励金が和歌山市からも支払われる制度です。



奨励金交付対象団体

市内の非営利団体
(自治会・子ども会・老人クラブ・PTA・NPO・マンション管理組合など)

- ★制度への参加は、市への登録が必要です。
- ★詳しくは、一般廃棄物課までお問合せください。

推進員の声

小倉地区での取り組み

- ・「公民館だより」を活用して住民へごみ減量の協力を求めています。
- ・毎年秋に開催される地区文化まつりではたくさんの方が集まる機会を活かして、ごみ減量と生活排水対策の啓発を行っています。
- ・「小倉地区ごみダイエット（減量）作戦ニュース」というチラシを作り、自治会で回覧しています。



推進員ブロック連絡調整会議

平成28年は10月5日と11月16日に開催しました。各ブロックから選出された10人の推進員が、ごみ減量・資源分別を推進するための具体的な行動を示すアクションプランの内容について意見交換を行いました。

■発行／和歌山市一般廃棄物課

★和歌山市の「ごみ」に関する情報は、リリクルネットにも掲載しています★

リリクルネット：<http://www.rerecle.net/>

和歌山市 HP：<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/>

【お問合せ】電話 073-435-1352 FAX 073-435-1270 E-mail ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp

リリクルネット

